

生活者・生産者をむすぶ生活クラブ（エス）を楽しみ、参加する（エンジョイ&ジョイン）ための情報提供がジョイエスの役割です



手作業でラベルを貼りつけ



創業者の西さんからもお話を伺いました

多摩南生活クラブのまち稲城では、10月に（企）ワーカーズ・コレクティブ凡を訪問し、生産者と消費材への理解を深めました（関連記事 P2）

P4-5 特集 東京・山梨ユニット活動報告

- P2 生活クラブの主役は組合員
多摩南生活クラブ活動紹介
- P3 **漫画しるクン**
「簡単!安心!おいしい!毎日の食卓で使いたい米粉」
- P6 **イベント案内** (展示会・協同村・生活クラブの学校)
- P7 **リレーコラム「持続可能な住まいづくりに向けて」**
おしえてネっと・わたしの声カード など
- P8 **【企画開催報告】でんきの連続講座報告**

謹賀新年

2024年、みなさまにとってよい年となりますように



2023年物価高騰は続き、消費材の価格にも大きな影響を及ぼしました。背景には、気候危機や戦争、労働力不足など深刻な課題があります。私たち一人ひとりが、「生産する消費者」として何を価値とし、どう選択し行動するかが問われています。2024年度は、第7次長期計画(2020～2024年度)の最終年です。「ローカルSDGs」の実現をめざし、さらなる5年を構想します。仲間を増やし、利用する力を集め、生産者と共に持続可能な社会づくりをめざしていきましょう。

生活クラブ東京

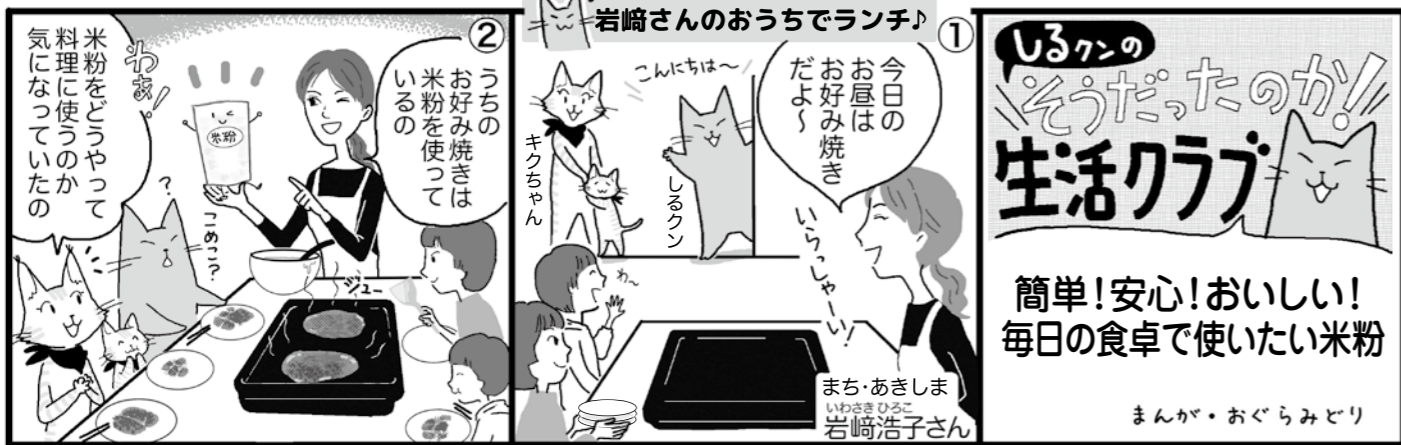
理事長 加瀬和美 (中央)
副理事長 小寺浩子 (右)
副理事長 豊崎千津美 (左)



組織の概要 (2023年11月末現在)

組合員数 (デポ一含む) 92,875人 11月度加入 772人 / 脱退 660人
11月度利用高 16億9,148万円 / 世帯当り 23,356円 (デポ一除く)





はなの解説 米粉(上新粉)はふるわなくてもダメになりにくく、料理にとろみをつけられるので、ホワイトソースやカスタードプリンの材料として小麦粉のかわりに使えます。
【米粉のお好み焼き】 材料: 米粉100g、卵1個、水130ml、白だし大さじ1、醤油・みりん各小さじ1、好みの具材(野菜・お肉など)
作り方: 材料を全てボールに入れて混ぜる。フライパンに生地を丸く広げ、蓋をして弱火~中火で約10分焼く。焼き目がついたら裏返し、弱火で蓋をして火が通るまで(約8分)焼く。ソースやかつお細けずりなどお好みのトッピングで召し上がれ。その他の米粉を使ったレシピはこちら(ピオサポレシサイト) ▲

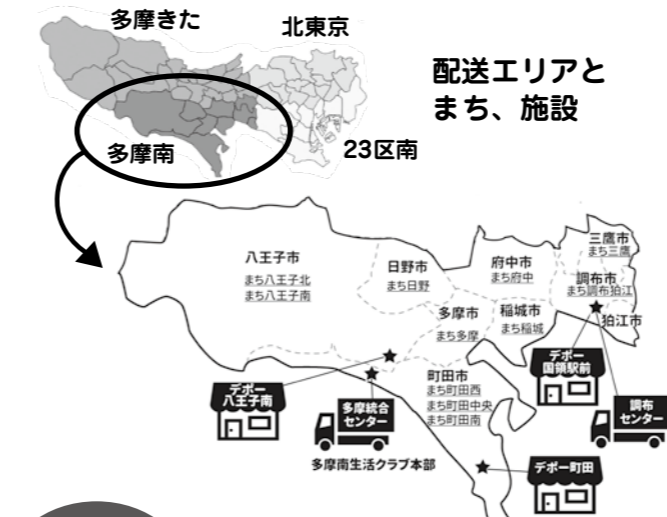
生活クラブの 主役は 組合員

多摩南生活クラブ活動紹介

東京都内には、23区南生活クラブ生協、北東京生活クラブ生協、多摩きた生活クラブ生協、多摩南生活クラブ生協という4つの地域ごとの生活クラブ(ブロック単協)と生活クラブ東京の5つの生活クラブがあります。組合員は「ブロック単協」と「生活クラブ東京」に加入しています。同じ東京都内でも、特徴や課題はブロック単協によってさまざまです。それぞれの地域の特徴を活かし、楽しむ活動や、課題を解決するための取組みを隔月で取り上げてきました。今月は今年度最終回。東京の南西部にある「多摩南生活クラブ(多摩南)」を紹介します。

多摩南生活クラブの組織概要

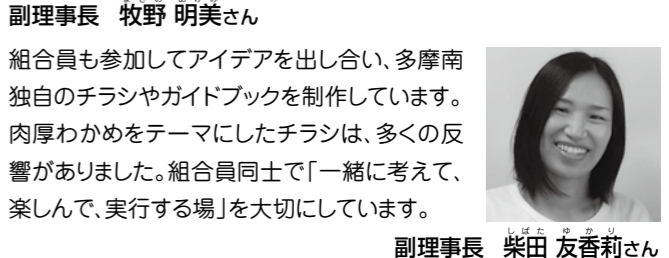
配送エリア	9市(八王子市、日野市、多摩市、府中市、三鷹市、調布市、狛江市、町田市、稲城市)
まち	11まち
組合員数	21,497人(2022年度末)



地域の組合員・生産者とつながり、楽しく活動をしています

多摩南では各地域のコミュニティ活動が活発です。定期的集まって体操や茶話会をしているところや、エコロ学習会を開催してたすけあいにつながっているところもあります。コミュニティでつながる、地域のあたたかい「たすけあい」の関係がひろがっています。多摩南生活クラブ 理事長 榎多見子さん

多摩南には3つのとうふ生産者があり、交流を深めています。夏休み親子向け企画「とうふまつり」は急遽2回目を開催するほどの人気でした。多くの組合員が「生産者の話を聞いて納得、食べて実感」の生活クラブを体感しました。



生活クラブで「思い」を「かたち」に

まち稲城 消費委員長 佐藤さんからのメッセージ

楽しそうに活動している知り合いの SNS 投稿をきっかけに、生活クラブに興味を持ち始めました。その後、社会運動家の藤原ひろのぶさんのお話を生活クラブ埼玉が開催していることを知り、「自分のやりたいことができるかも」と思って生活クラブに加入しました。加入1カ月後にはまち委員に立候補して、学習会や自主上映会などをまちで開催してきました。消費材のおいしさや安全性はもちろんですが、生活クラブの社会問題への取組みは、今まで知らなかったことがもったいなく感じるほど。特にまち稲城では、今年から育休で委員になった仲間が増えたので、エコロたすけあい制度の託児を活用しています。生産者出会の旅では、「都内」で「子どもが大好きな消費材」の生産者として凡を訪問先を選びました。工場は思いのほか小規模で、余計なものを入れない、家庭的な方法で製造されていました。交流会では西さんの「自分の決断を結果が出るまで続ける」、「周囲の人を巻き込んでいく」という行動力に感銘を受けました。まち稲城には多様な人材が集まっています。それぞれの特技を活かして、楽しく社会貢献できるような活動をしたいと思っています。

まち稲城の活動紹介

生産者出会の旅 ワーカーズ・コレクティブ凡 工場見学&生産者交流会

生産者と消費材の理解を深める機会として、(企) ワーカーズ・コレクティブ凡(町田市、以下 凡)を訪問しました。凡の工場ではラベル貼りやびん詰めを手作業で行うなど、手間暇かけた製造の様子を見聞きました。その後、生活クラブ館まちだ(町田市)の会議室に移動し、凡の創業者・西貞子さんと現代表・菰田省二さんよりお話を伺いました。ワーカーズ・コレクティブとして凡を創業した当時から引き継がれてきた「食を大切に」、「無駄なく食べきる」という消費材に込められた思いを共有し、凡のジャムやシロップがうまれた背景を知る機会になりました。

今年度の多摩南 目玉企画 / 「たべる はたらく つながるフェスタ」

地域の運動グループ団体と一緒に、「生活クラブのおいさと楽しさ」、「地域のつながり」を体験しよう! 次回は2月3日(土)に東京たま未来メッセ(八王子市)で開催予定です。イベントの詳細はこちら ▶

東京・山梨ユニット

活動報告

生活クラブ東京は21都道府県にある33の生活クラブ(単協)の1つです。それぞれの単協が「自立した経営と運動を行う」ことをめざし、組合員数1万人以上の単協が近隣の組合員数5千人未満の単協の目標達成を支援する取組み(ユニット)を生活クラブ全体で2014年度に方針として掲げ、連携して組合員を増やす活動をすすめてきました。

生活クラブ東京では、2016年度より生活クラブ山梨とユニットをつくり、事務局・常勤理事間での連携を進めてきました。2023年度は、これまで行われていなかった組合員・理事間での交流をユニット活動の方針に掲げ、2023年7月1日に東京単協の理事が山梨単協を訪問しました。山梨でのFEC自給圏づくりの実践と、東京・山梨間での組合員交流について報告します。

生活クラブ山梨 甲府センター (甲府市)



▲甲府センター外観



◀配送センターの2階には、会議室に併設した託児ルームも完備

配送拠点であり組合員活動の場

生活クラブ山梨唯一の配送センターで、本部を兼ねています。甲府センターに入荷した消費材の一部は、甲府センターより県内の4つの配送拠点に移動しています。甲府センターと各配送拠点より、配送を受託しているワーカーズ・コレクティブのメンバーが組合員に消費材を届けています。(甲府センターエリアでは、一部を生活クラブの職員が配送しています)センターの1階は大型の冷凍冷蔵庫を備えた倉庫、2階は組合員活動のための会議室・調理室・託児ルームがあります。2階の施設は地域の方に貸出も行われています。



▲生活クラブ山梨の花輪専務(写真右)より、県内の配送について伺いました

にじいろコミュニティファーム (甲府市)



▲甲府センターより徒歩10分ほどにあるので、日常の作業もしやすい



◀組合員理事がデザインした看板がお出迎え

農業体験を自立につなげる

離農を考えていた農家から約400坪の農地を借り、2021年春より運営を始めました。収穫した農産物は、支援を必要とする家庭や子ども食堂に提供しています。農地の一部は市民農園として貸し出しています。生活に困窮している人(主にひとり親世帯)が農産物を支援として受け取るだけでなく、自分の手で野菜を育てて収穫する体験を通して、生きる力を高める活動をめざしています。

加工用トマト圃場 (北杜市)

▶加工用トマトの生産を担う(株)栄農人(えなじー)の方から、生育状況などについて伺いました



▲たくさんの太陽を浴びて順調に生育中



組合員が消費材の生産を支える

生活クラブのトマトケチャップの原料となる加工用トマトが栽培されています。約5km²の面積に作付けされ、50tの収穫をめざしています。2022年度には、加工用トマトの苗の定植と収穫に延べ151人の生活クラブ山梨の組合員が参加しました。国産トマト100%のトマトケチャップを食べ続けるために、生産者と組合員が一丸となって加工用トマトの栽培に取り組んでいます。



▲標高約600mにある圃場は、寒暖差が大きくトマト栽培に適した環境

ワーカーズ・コレクティブふくろうさん (北杜市)



▲JAの農産物加工施設として使われていた建物を活用。ふくろうさんの看板も、漬物用の木蓋で作られています



◀消費材のなたね油の廃油でつくったせっけんの販売もしています

配送を通して組合員との信頼とつながりを作っています

斐崎市と北杜市の組合員約900人に消費材を配送しているワーカーズ・コレクティブです。配送のほか、生活クラブに加入したい人への対応や独自事業も行っています。独自事業として、自家焙煎したフェアトレードの有機栽培コーヒー豆を配送先の組合員に販売し、売り上げの一部は子どもの居場所づくりを行っているNPO法人に寄付しています。配送拠点を人の集う場としても活用し、たんぼぼ食堂の廃油を使ったせっけん作りのワークショップなどを開催しています。

コミュニティカフェたんぼぼ食堂 (北杜市)



▲大きく描かれたたんぼぼが目印



◀たんぼぼ食堂では、消費材などの量り売りもしています

「助け合い」の地域の拠点



▲たんぼぼ食堂で交流を行いました

NPO法人ワーカーズ・コレクティブ蒲公英(たんぼぼ)が運営しています。「食を通して人と人をつなぎ、たすけあいの息づく持続可能なコミュニティづくりの発信」を掲げ、安全な食材でつくったごはんを提供する「レストラン」、高齢者や移住してきた子育て中の家族を手助けできるような「助け合い」、組合員や地域の人が交流しつながらる場としての「広場」事業を行っています。

意見交換を通して顔の見える関係に

今日の見学のまとめとして、たんぼぼ食堂で組合員交流を行いました。それぞれで行われている独自の取組みについての情報交換や、生活クラブへの思いの共有を通して、相互理解を深めました。

生活クラブ東京 常務からのコメント

今年度は2016年から連携してきた事務局間の相互理解、協力体制から一歩踏み込み、組合員・理事間の相互理解を深める交流企画を実施しました。山梨単協の施設や援農している生産者の圃場の見学、ワーカーズが運営しているたんぼぼ食堂でのお互いの活動共有を通して、顔の見える関係が始まった事を実感できました。(企)ワーカーズ・コレクティブえがお(甲府市)では「のんびりコース」という地域のちょっとした困りごとへ寄り添う、今までにない配送形態を実践しています。ユニット形成による関係性の深化は、相互の取組みを知ることで組織運営力を高め、活かしていくきっかけになると考えています。(生活クラブ東京 常務理事 鈴木崇大)

生活クラブ山梨 理事長・副理事長からのメッセージ

理事のみなさん、山梨単協の見学・交流会にお越しくださりありがとうございました。隣の県ではありますが、各単協やエリア(まち)によって活動の特色や求められているニーズが違うため、生活クラブの活動は無敵だと感じた1日でした。お互いの単協の良い部分は参考にし、補い合える部分は定期的なユニット連帯の交流を重ねながら、単協の枠を超え、協同創造していけたらいいですね。来年度は東京単協へ伺えたら嬉しいです。

(生活クラブ山梨 理事長 矢崎綾子さん)




生活クラブ山梨 やざきあやこ 矢崎綾子さん(左) いしくろまみ 石黒麻美さん(右)

立ち上がった山梨の拠点や施設、にじいろコミュニティファームを見学してもらえたことが何よりも嬉しい事でした。以前理事会で東京の事業を見学したことも大きな力となっています。今後もさらに交流を深めていけたらと願っています。

(生活クラブ山梨 副理事長 石黒麻美さん)



生活クラブ東京 常務理事 鈴木崇大さん

 生活クラブ総合案内窓口
おしえてネット
03-6679-6103

暮らしの中の困りごと・悩みごと
「おしえてネット」にご相談ください

「おしえてネット」は、生活クラブと生活クラブ運動グループが作ってきた機能を、多くの組合員に活用いただくための総合案内窓口です。子育てや介護、お金（家計）のことなど、日々の暮らしの中での心配ごとや困りごとはひとそれぞれ。生活クラブの幅広いネットワークがきっとお役に立ちます。



詳細・WEBからの
ご相談▶ 

3/31まで! Instagram キャンペーン開催中

Instagram であなたの「生活クラブのお気に入り」を写真とコメントで投稿すると、抽選で15名にステキなプレゼント!

- Step1.** 生活クラブ東京のアカウント (@seikatsuclub_tokyo) をフォロー
- Step2.** 「#生活クラブお気に入り投稿」をつけて投稿



たくさんの応募投稿お待ちしております▶

キャンペーン詳細はこちら▶

11月 理事会報告 議事抜粋

- 2023年度第2期拡大活動の中間点検と対策および第3期(12～3月)の計画達成に向けた組み立て
- NPO 法人 菜の花・まちだの事業終了の報告と家賃未払い分の対応について

東京理事の リレーコラム



「持続可能な住まいづくりに向けて」

2023年11月1日に「株式会社生活クラブすまい・る」を設立しました。住宅事業の取組みを始めてから30年以上、私たちは「環境」「健康」「安心」「公開」を基本に、住まいに関係する相談業務やサービス提供、新築・増改築改修、家財の供給などの事業に取り組んできました。

住まいの問題はライフスタイルや暮らし方によってさまざまです。生活クラブ東京の組合員の年齢分布は60歳～70歳代の割合が高く、近年では相続に絡んだ土地や建物の相談が増えています。そのほか、実家に転居するための改修や空き家・空き室の活用など、相談内容は多岐にわたります。

誰もが安心して暮らせる住まいは基本的な人権の一つです。組合員に加えて家族や親族、地域の方など一人ひとりに寄り添いながら、住まいの問題解決への継続的な取組みが求められています。

住宅事業の外部化後も組合員対応を中心しつつ、「持続可能な住まいづくり」の提案を広く伝え、利用を通して生活クラブへの共感の醸成と地域のローカルSDGsを推進していきます。住宅事業を通じた環境・地域・多様な人たちとの共生をめざし、多様性を認めあう地域社会づくりを展開していきます。

(生活クラブ東京 専務理事 金丸正樹)

..... 切り取って下の部分を提出してください

わたしの声 カード

生活クラブや消費材への意見・要望、企画申込みはこの用紙で。
回答は、組合員活動の経験を活かして専任スタッフが答ええています。

氏名	電話番号	提出日	事務局記入欄
		/	センター/デポ 東京本部
	センター 組合員 デポ 組合員		印

〈お願い〉ご記入の内容について該当項目に○をつけてください。
①提案・要望・質問 ②みんなに伝えたいこと ③ジョイエスの感想 ④企画申込み ⑤その他
●質問には2週間程度でお答えしていますが、詳しい調査が必要な場合などさらに時間をいただくことがあります。
※事故品の連絡は現物を保存のうえ、すぐにコールセンター・デポへお電話ください。生鮮品の報告は翌週までです。
※配送をご利用の方は配達便に、デポをご利用の方は各デポのフロアワーカースまでご提出ください。

ご希望のイベント名をご記入ください

※ご記入いただいた情報は目的以外、または次の条件以外では第三者に開示しません。
①ご本人の同意がある時 ②ご本人と特定できない状態で開示する時 ③生活クラブの関連団体、提携先より回答することが望ましい場合。

生活クラブ東京 WEB サイトからも提出できます。みなさんの声をお待ちしています。

展示即売会

紳士・婦人スーツのお仕立て

●**デポー展示即売会**
入学式・卒業式、入社式の季節です。この機会に新調しませんか？サイズやデザインなど細部まで好みにあわせ、高級生地もお手頃価格でお選びいただけます。約4週間でお届けします。

○**デポーいたばし**
1月13日(土) 14日(日) 10:30～17:30
会場&問合わせ: デポーいたばし (板橋区徳丸 2-30-16)
TEL: 03-5922-5444

○**デポー町田**
1月20日(土) 21日(日) 10:30～17:30
会場&問合わせ: デポー町田 (町田市成瀬が丘 2-27-1)
TEL: 042-706-0360

○**デポー西東京**
1月27日(土) 28日(日) 10:30～17:30
会場&問合わせ: デポー西東京 (西東京市泉町 3-12-25)
TEL: 042-439-7780

展示会関連問合わせ先
TEL 03-3324-4502 (10:00～16:00)
定休日: 水・日 (祝日の場合は営業)
年末年始のお休み 12/27(水)～1/5(金)

●**久月 ひな人形展示即売会**
1月22日(月)～2月4日(日) 9:30～18:00
会場: 久月浅草橋本店 (台東区柳橋 1-20-4)
TEL: 03-5687-5176
組合員の方々に、雛人形を特別価格でご購入できる展示即売会を開催します。
※参加の際には組合員確認ができる、配達伝票や個人引落通知書などをご持参願います。

●**きく屋宝石店 感謝祭**
2月2日(金)～15日(木) 10:00～19:00 (日・祝は18:30まで)
会場: (株)きく屋宝石店 渋谷宮益坂本店 (渋谷区渋谷 1-8-7)
日頃のご愛顧におこたえする感謝祭。特別企画のジュエリーから、普段使いのライトジュエリー、ご好評のジュエリーリフォームなど幅広くご用意しております。

事業企画課
TEL 03-5426-5206

協同村

豊かな自然の中で、農業体験やキャンプなどが楽しめる生活クラブの施設です。
入材料: 510円 (4歳～小学生310円)
駐車料: 600円/1日 (3/15まで半額)

【NPO 法人地球野外塾との共催企画】

●**立春・春を迎える焚き火料理**
2月4日(日) 9:30～16:00
参加費: 5,500円/1人
焚火を使って調理し、季節の節目を楽しみます。

協同村ひだまりファーム
あきる野市戸倉 863
TEL 042-596-0103
休村日: 火・水
年末年始のお休み 12/26(火)～1/5(金)

生活クラブの学校

会場記載がない場合は生活クラブ館開催 (世田谷区宮坂 3-13-13)

【東京ワーカーズ・コレクティブとの共催企画】
ワーカーズ紹介講座

●**高齢者にいつまでもおいしい食事を届けたい**
食のワーカーズ「Be すけっと Cook」
(オンライン併用講座)
1月27日(土) 14:00～16:00
好きな事でやりがいを実感できる仕事を紹介します。

東京ワーカーズ・コレクティブ 協同組合
TEL 03-3207-1941

【NPO 法人コミュニティスクール・まちデザイン (CS まちデザイン) との共催企画】
受講料は組合員価格

食農共育講座

●**たべものラボ 食を楽しむ料理特別講座～イタリアンでおもてなし～**
1月27日(土) 10:30～13:30
受講料: 5,100円
メニュー: 豚肉のアグロドルチェ、ゼッポリーニほか ご家族の記念日やちょっとしたおもてなしにもなる料理で、華やかで楽しい食卓を!

●**食とエネルギーの生産で地域再生を～二本松営農ソーラーの取り組みから～**
(オンライン併用講座)
2月3日(土) 13:30～15:30
講師: 近藤恵さん (二本松営農ソーラー(株)、(株)Sunshine 代表取締役)
受講料: 2,000円

原発事故の傷が癒えない福島の実況と、農業と発電を同時に行う「ソーラーシェアリング」による地域再生の取り組みについて語っていただきます。

●**家庭の食医 季節の養生法**
2月8日(木) 10:30～12:30
講師: 中島玲子さん (漢方薬・生薬認定薬剤師、国際中醫師、国際中薬膳管理師)
受講料: 2,800円
今回は「春の養生法」を学びます。また、野草についても伺います。

●**女性の養生法～生理痛は病気です～**
(オンライン併用講座)
2月21日(水) 10:30～12:30
講師: 邱紅梅さん (中醫師、桑榆堂薬局顧問、北京中医学大学非常勤講師)
受講料: 2,000円
日本では当たり前と思われがちな生理痛を根本から解決するため、中医学をベースにした養生法や漢方薬について学びます。

NPO法人CSまちデザイン
TEL 03-5426-5212

【生活クラブ運動グループ・インクルーシブ事業連合主催】

●**子育て支援フォーラム 地域を育む『優しい間』と市民性**
(オンライン併用講座)
2月10日(土) 14:00～16:00
講師: 齋 典道さん (認定NPO法人PIECES 事務局長、ソーシャルワーカー)
会場: さきちゃんち (文京区白山 2-13-6)
子ども・大人・社会の「間(ま)」で生じた歪みが子どもを孤立させています。親でも先生でも支援者でもない「市民」として、子どもたちと関わる意義について考えます。

インクルーシブ事業連合
TEL 03-5426-5207

【ACT(アクト)運動グループとの共催企画】

市民後見人養成講座 (全4回)
(オンライン併用講座 *限定併用)
成年後見人は、認知症などの方の意思決定を法的な権限で支援します。最期まで自分らしく安心して地域で暮らすことを支える市民活動に参加してみませんか?

●**成年後見制度の概要とその必要性**
2月16日(金) 10:30～12:30
講師: 藤原孝公さん (東京都社会福祉協議会地域福祉部権利擁護担当統括主任)

●**対象者への理解**
2月18日(日) 10:30～12:30
講師: 古山友香さん (精神保健福祉士)

●**成年後見人の活動の実際**
2月19日(月) 13:30～15:30
講師: 土井雅生さん (NPO法人成年後見なのはな理事長)

●**市民後見人として知っておきたい社会制度や地域資源**
2月21日(水) 10:30～12:30
講師: 藤澤美樹さん (ACT 成年後見事業運営委員、社会福祉士)

受講料: 3,000円/回
*全講座を申し込む方は、ACT 会員になると割引特典があり、お得です。
*Zoom の利用が難しい場合はご相談ください。

NPO・ACT
TEL 03-5302-0393



気候危機の進行に加え、燃料費の高騰・政府による原発回帰など、さまざまな課題がある中、生活クラブでんきの理解と共感を広げる場として全4回の連続講座を行いました。

7/5
開催

再び歌をうたうまで：東日本大震災の記録 YUKARI トーク&ライブ

講師：YUKARIさん（シンガーソングライター）

東京電力福島第一原発事故で被災した、いわき市出身のシンガーソングライター YUKARI さんに被災での経験や福島の現状を伺いました。情報が錯綜するなか、小さい子ども2人を連れて、知らない土地での避難生活は精神的負担も大きかった。原発事故による被害に遭う人を増やさないためにも脱原発が必要とお話されました。

参加者の声

- ・家族でいざという時のために話し合おうと思いました。
- ・当時のお話があまりにも生々しく、辛いものであることがひしひしと伝わり、涙なしでは聞くことができませんでした。知ることで、私の考えを深めることができました。



7/8
開催

「原発をとめた裁判長 そして原発をとめる農家たち」 上映会&交流会

原発とはどういうものなのか、なぜ原発は止めなければならないのか。原発を止めるために立ち上がった人々を描いたドキュメンタリー映画「原発をとめた裁判長 そして原発をとめる農家たち」の上映会を行いました。その後、映画の感想や原発に対する思いを新規組合員とベテラン組合員で意見交流会を行いました。

参加者の声

- ・情報を無意識に選別していたと、映画を観て実感しました。
- ・再生可能エネルギー100%が実現可能という、明るい未来が見えました。
- ・農家の方々がソーラーシェアリングに農業復活の道を見出していて希望が持てました。



7/15
開催

脱原発に向けていま聞こう！ 報道で聞けない福島の話

講師：おしどりマコさん・ケンさん（芸人、記者）

東京電力福島第一原発事故当時から現在まで、東京電力や省庁の会見・議会・検討会・学会などを取材してきた講師に、福島の実情を伺いました。事故当時何が起きていたのか、ネガティブな報道が減っていても事故が終わったわけではない、ドイツが脱原発できたのは教育の面も大きいとお話があり、最後に福島第一原発で何が起きているのか最新情報を提供いただきました。

参加者の声

- ・表に出ない実情が想像以上でした。貴重な情報をしっかり受け止めて広めたいと思います。
- ・食べて福島を応援するという気持ちでしたが、それ以外にどうやって農家の方々の健康問題を解決していくか考えていきたいです。



10/13
開催

谷口たかひさ氏 お話会 in 小平

講師：谷口たかひささん（環境活動家、実業家）

環境活動家として世界中で発信をしている講師より、気候危機や日本の教育の課題などを国際的な視点から伺いました。気候変動は環境の問題にとどまらず、資源を奪い合う紛争問題に繋がる。「自分にできることはすべてやった」と胸を張って言える自分であるために活動していると話がありました。

参加者の声

- ・自分に何ができるのか、まずは身の回りから考えていきたいと感じました。
- ・動け！動くことでしか希望は得られないという言葉が響きました。
- ・無関心でいられても無関係ではいけないという言葉が印象的でした。



スイッチングキャンペーン開催中

再生可能エネルギーを主とする生活クラブでんきへの切り替えは、すぐにできる気候危機対策の一つ。子どもや孫の世代まで持続可能な環境を残すために、(株)生活クラブエナジーに電力会社を切替えましょう！

お友だちへの紹介キャンペーンも開催中です。

詳細はこちら▶



3/3まで



キャンペーン①

キャンペーン期間中に生活クラブでんきをご契約いただくとSIGGトラベラーボトル（600ml）プレゼント

キャンペーン②

東京都内にお住まいのお友だちをご紹介でお友だちのご契約にかかわらず、オリジナルてぬぐいをプレゼント

TSU CLUB DENKI (SE) SE
(CI) SEIKATSU CLUB O
LUB DENKI (SE) SEIKATSU CLUB DENKI
DENKI (SE) SEIKATSU CLUB DENKI
TSU CLUB DENKI (SE) SE
(CI) SEIKATSU CLUB O
LUB DENKI (SE) SEIKATSU CLUB DENKI
DENKI (SE) SEIKATSU CLUB DENKI
TSU CLUB DENKI (SE) SE
(CI) SEIKATSU CLUB O
LUB DENKI (SE) SEIKATSU CLUB DENKI
DENKI (SE) SEIKATSU CLUB DENKI
TSU CLUB DENKI (SE) SE
(CI) SEIKATSU CLUB O
LUB DENKI (SE) SEIKATSU CLUB DENKI
DENKI (SE) SEIKATSU CLUB DENKI
TSU CLUB DENKI (SE) SE
(CI) SEIKATSU CLUB O